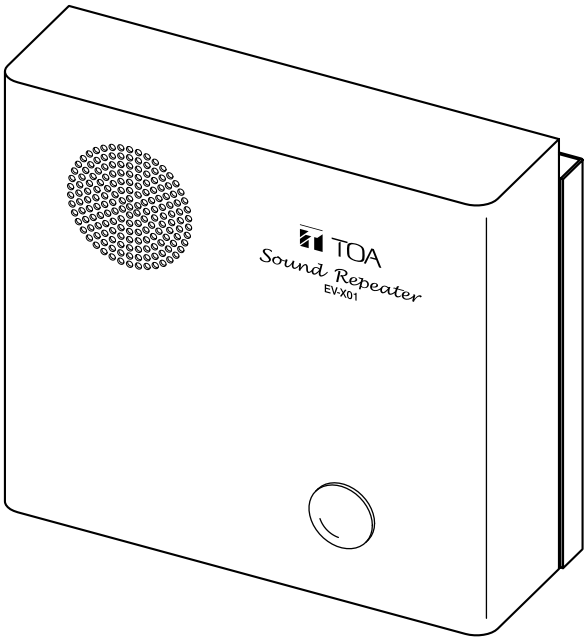
取扱説明書

サウンドリピーター　EV-X01



このたびは、TOA サウンドリピーターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

TOA 株式会社

目　次

安全上のご注意 …… 3

概　要 …… 6

特　長 …… 6

使用上のご注意 …… 6

センサー機能を使うとき

- 設置場所について …… 7
- 動作について …… 7

各部の名称とはたらき …… 8

付属スマートメディア

- 収録内容 …… 10
- スマートメディアの挿入のしかた …… 10

内部の開けかた …… 11

設定のしかた

- チャイム、メッセージを再生するとき …… 12
- 外部起動により再生するとき …… 13

外部起動端子への結線

- 電線サイズ、線材のむきしろ …… 14
- 結線のしかた …… 14

取り付けかた

- 設置場所と取付方法 …… 15
- 取り付け手順 …… 15

故障かな？と思ったら …… 18

仕　様

- 付属品 …… 19
- 別売品 …… 19

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたりしないでください。
また、コードの上に重いものをのせないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

設置場所の強度を確認する

取付金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。
十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。

強　制

屋外に設置しない

屋外に設置すると、部品の劣化により、機器が落下して、けがの原因となります。
また、雨などがかかると、感電の原因となります。

禁　止

指定方法以外の取り付けかたをしない

指定の取付方法を守らないと、無理な力がかかり、落下して、けがの原因となります。

禁　止

落下防止に安全ワイヤーを取り付ける

取り付けないと、落下して、けがの原因となります。

強　制

⚠ 警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

適切なボルト、ナット類を使用する
壁または天井の材質、構造に適したボルト、ナット類を使用してください。
守らないと、落下して、けがの原因となります。

強　制

各部のボルト、ナット類は確実に締め付ける
取り付け後、ゆるみ、がたつきがあると落下して、けがの原因となります。

強　制

組み合わせは指定のものを使用する
取付金具は指定のものを使用してください。
指定以外の組み合わせで使用すると、落下して、けがの原因となります。

強　制

常に振動する場所に取り付けない
振動で金具が破損し、落下して、けがの原因となります。

禁　止

内部に異物を入れない
本機スマートメディア挿入口などから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

万一、異常が起きたら
次の場合、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（心線の露出、断線など）
- 音が出ないとき

電源プラグを抜け

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない
こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

禁　止

雷が鳴ったらさわらない
雷が鳴り出したら、電源プラグにはさわらないでください。
感電の原因となります。

接触禁止

⚠注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。

禁　止

電源コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。

禁　止

移動させるときは電源プラグを抜く

差し込んだまま移動させるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜け

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

禁　止

上に重いものを置かない

本機のバランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

禁　止

長時間、音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

禁　止

電源プラグやコンセント部の掃除をする

電源プラグを差してあるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。
また、電源プラグは根元まで差し込んでください。

強　制

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
守らないと、感電・火災の原因となることがあります。

電源プラグを抜け

製品の上に乗らない

本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。
倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。

禁　止

定期的な点検をする

販売店に、定期的な点検を依頼してください。
取付金具類の破損や腐食などにより落下して、けがの原因となることがあります。

強　制

概　要

本機は、公共交通機関の旅客施設での案内誘導に最適な、屋内または直接雨のかからない場所で使用可能なアンプ・スピーカー一体型サウンドリピーターです。
メッセージ2種類とチャイム2種類の再生ができます。

特　長

- 内蔵チャイムの盲導鈴を放送することで、駅舎などのバリアフリー用途として使用できます。
- 内蔵のセンサーにより人が近づいたことを感知して、メッセージを自動放送することができます。
- 防滴構造のため、軒下など直接雨のかからない場所で使用できます。
- 付属の金具や別売金具を使って、壁や天井などに取り付けることができます。

使用上のご注意

- 本機は、ラジオやワイヤレスチューナーなどの機器からできるだけ離して使用してください。受信障害を引き起こすことがあります。
- 市販の音楽やサウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することが禁じられています。使用時には、著作権の専門家に相談するなどの配慮をお願いします。
- 本機を清掃するときには、必ず電源を切ってから、乾いた布でふいてください。また、ひどい汚れは中性洗剤をしみこませた布を使用してください。ベンジン・シンナー・化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因になります。

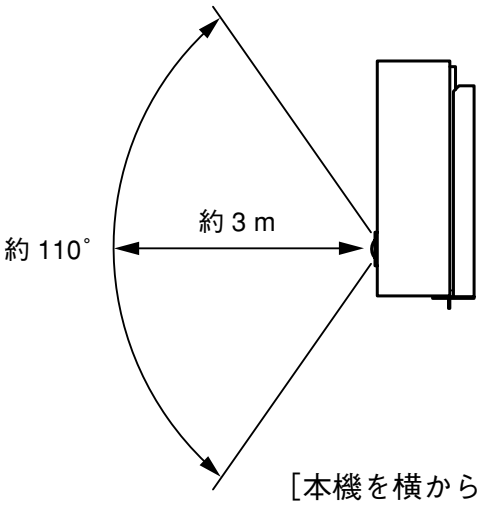
センサー機能を使うとき

■ 設置場所について

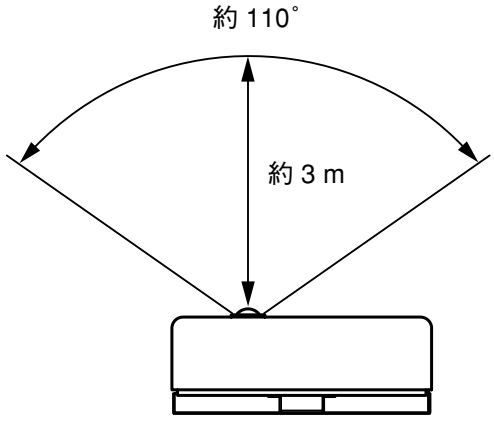
- センサーの前に動く物を置かないでください。誤動作の原因となります。
- 次の場所には設置しないでください。センサーが誤動作する原因となります。
  - ・カーテンや植木など、風により動くものがある場所
  - ・ねずみや猫などの通路になりやすい場所
  - ・ストーブ、クーラーなどの急激な温度変化のある場所
  - ・障害物のある場所（ガラス越しには検知しません）
  - ・水、湯気、油などのかかる場所
  - ・加湿器などの蒸気がかかる場所
  - ・大理石などの反射の強い床面のある場所
  - ・電気的雑音の発生源の近く（放送局、アマチュア無線、近くで携帯電話を使用している場合など）
  - ・太陽光やヘッドライトの直射光、反射光が当たる場所

■ 動作について

- 電源スイッチを入れてからセンサーの動作が安定するまで、約30秒間かかります。
- 何らかの要因で温度が急に変わったときに動作します。また、気温と体温の差が少ない場合、人が静止した場合、極端にゆっくりした動作や走るような速さで通過した場合は検知できません。（温度変化として検出できない場合は動作しません。）
- 検知できる範囲の目安



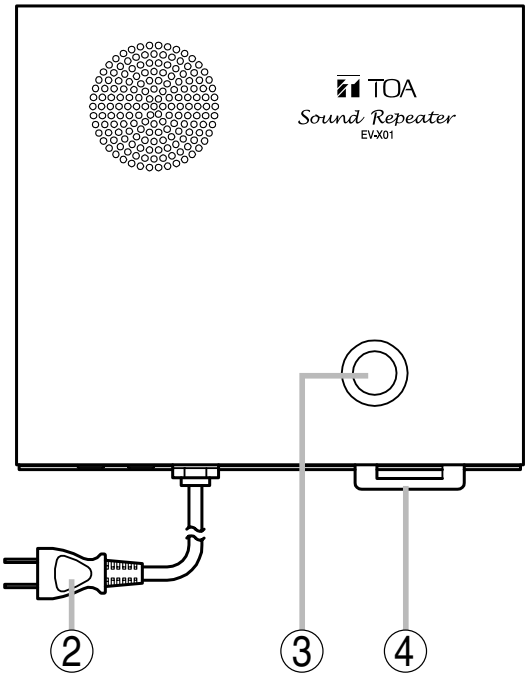
［本機を横から見た図］



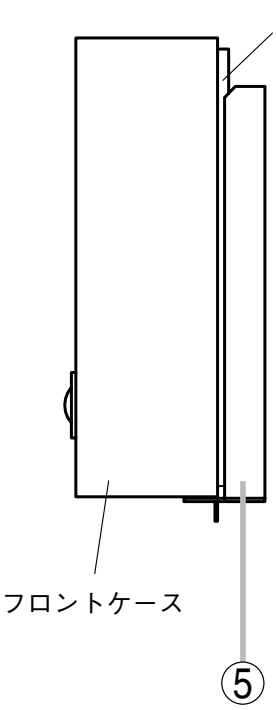
［本機を上から見た図］

各部の名称とはたらき

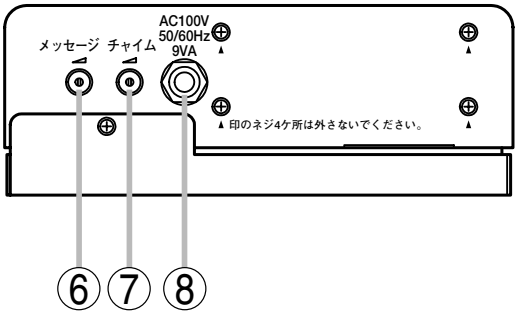
［前面］



［側面］

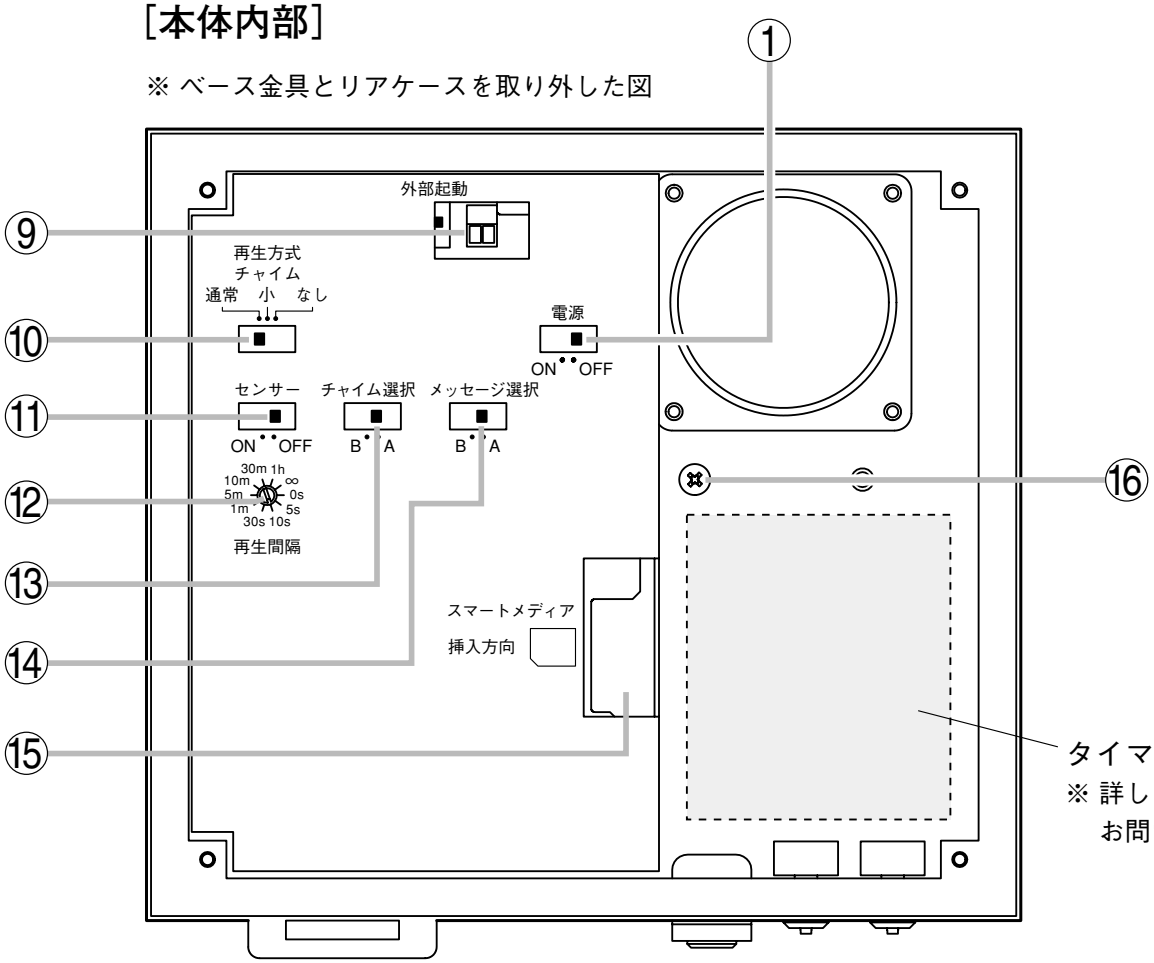


［底面］



［本体内部］

※ ベース金具とリアケースを取り外した図



1. 電源スイッチ

電源の ON/OFF を切り換えます。
工場出荷時は、「OFF」に設定されています。

2. 電源コード

AC100 V、50/60 Hz コンセントに接続します。（長さ：2 m）

3. センサー

人の動きなどによる周囲の温度変化を検出するセンサーです。センサースイッチ（11）を ON にすることで、検知できる状態になります。
（☞ P. 7「センサー機能を使うとき」）

4. 安全ワイヤー用フック

安全ワイヤーを取り付けるためのフックです。

※ 安全ワイヤーは付属していません。

5. ベース金具

壁や天井などに取り付けるときに必ず使用します。

※ 工場出荷時は、本体に取り付け済みです。

6. メッセージ音量調節器

メッセージ再生の音量を調節します。

7. チャイム音量調節器

チャイム再生の音量を調節します。

8. コードブッシング

外部起動端子（9）への結線は、ここから通します。

9. 外部起動端子

メッセージを外部起動するときにメイクします。（☞ P. 14「外部起動端子への結線」）

10. 再生方式選択スイッチ

メッセージとチャイムの再生が重なっている間のチャイム音量を設定します。

- なし（右側）
  メッセージの再生中はチャイムが消えます。
- 小（中央）
  メッセージの再生中は、チャイムが小さくなります。（音量レベルが 1/4 になります）
- 通常（左側）
  メッセージの再生中もチャイムは通常どおり再生されます。（工場出荷時）

11. センサースイッチ

- ON
  前面のセンサーが感知できる状態になります。
- OFF
  前面のセンサーが感知しない状態になります。

12. 再生間隔設定スイッチ

メッセージの再生間隔を設定します。
（☞ P. 13）

工場出荷時は、「10 s」（10 秒間隔で繰り返し再生）に設定されています。

13. チャイム選択スイッチ

チャイムの種類（A または B）を選択します。

14. メッセージ選択スイッチ

メッセージの種類（A または B）を選択します。

15. スマートメディア挿入口

付属のスマートメディアを挿入します。
（☞ P. 10）

メ　モ

再生には、スマートメディアが必要です。

16. 機能アース端子

本機に外部機器を接続してノイズが多いときは、この端子と外部機器の機能アース端子を接続してください。ノイズが少なくなることがあります。

※ 安全アースではありません。

付属スマートメディア

■ 収録内容

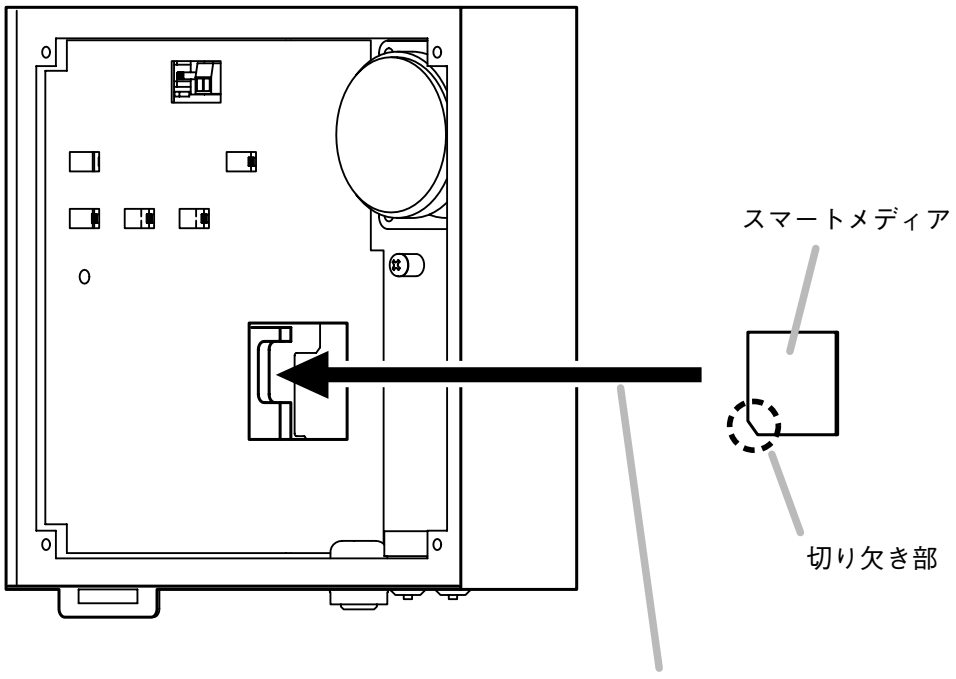
付属のスマートメディアには、「メッセージ」2種類、「チャイム」2種類が次のように収録されています。

「メッセージ」A	：	X01CMA1.wav	「上りエスカレーターです」
「メッセージ」B	：	X01CMB1.wav	「下りエスカレーターです」
「チャイム」A	：	X01BGMA1.wav	「盲導鈴」
「チャイム」B	：	X01BGMB1.wav	「鳥のさえずり」

付属以外の音源をご要望の場合は、販売店へご相談ください。

■ スマートメディアの挿入のしかた

スマートメディア挿入口は、本体内部にあります。



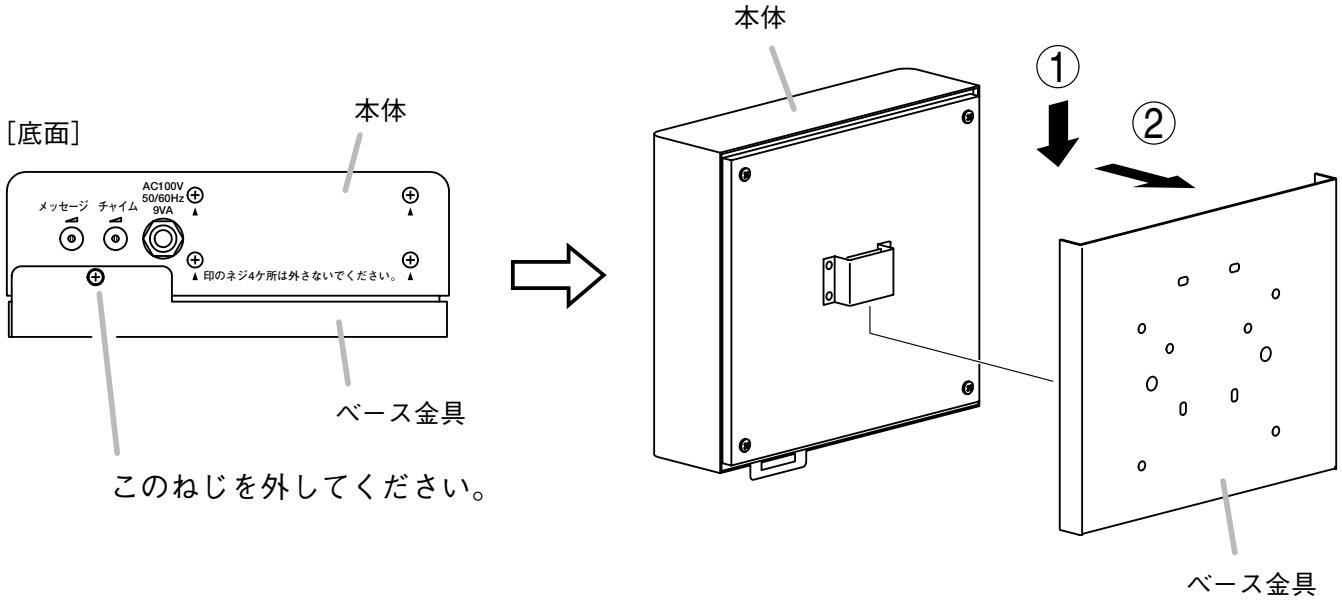
※ 切り欠き部を下にして差し込みます。

内部の開けかた

工場出荷時は、ベース金具（付属品）が本体に取り付けられています。
本機の設定・結線をするときは、内部を開ける必要があります。

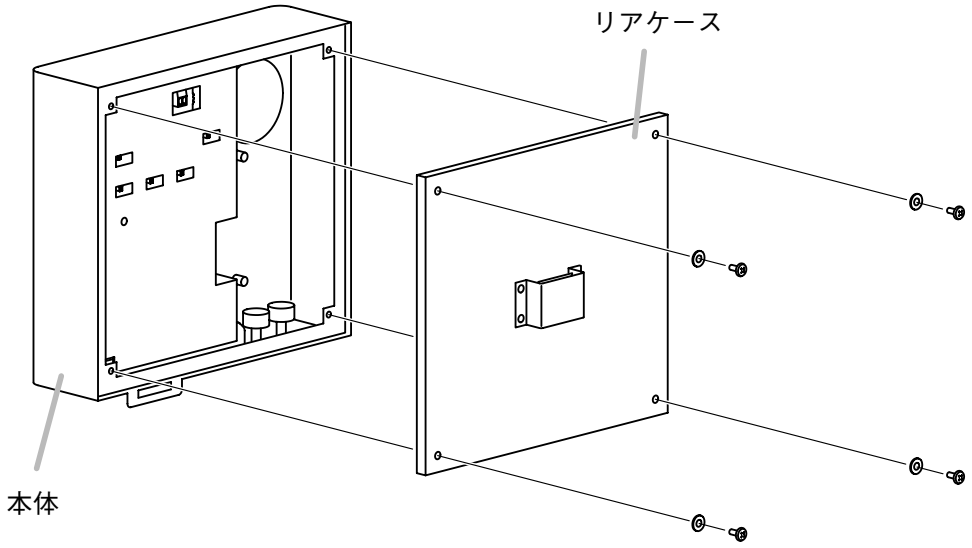
1 ベース金具を取り外す。

底面のねじ1本を外して、ベース金具を本体から取り外してください。



2 リアケースを取り外す。

本体後面のねじ4本を外して、リアケースを本体から取り外してください。



設定のしかた

「チャイム」または「メッセージ」の放送のしかたを設定します。

- 「チャイム」 …… 電源スイッチを入れると、常に繰り返し再生されます。

  ご注意 「チャイム」をスピーカーから鳴らしたくないときは、チャイム音量調節器を最小にしてください。

- 「メッセージ」 …… 設定された再生間隔で繰り返し再生されるか、センサー起動や外部起動によって再生されます。

- 設定に必要なスイッチや音量調節器などは、底面および本体内部にあります。
  ※ 設定の前に、前ページの「内部の開けかた」をお読みください。
- 再生には、録音済みのスマートメディアが必要です。必ず本機のスマートメディア挿入口に装着してください。（☞ P. 10「付属スマートメディア」）

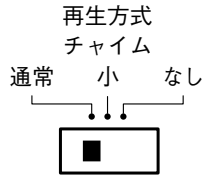
■ チャイム、メッセージを再生するとき

操作の前に、電源スイッチを切り、メッセージ音量調節器を最小の位置にしておいてください。

1 再生方式選択スイッチを設定する。

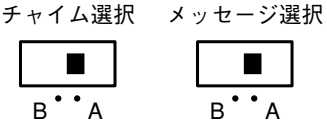
メッセージとチャイムの再生が重なっている間のチャイム音量を設定します。

- なし（右側）：メッセージの再生中はチャイムが消えます。
- 小（中央）　：メッセージの再生中はチャイムが小さくなります。（音量レベルが 1/4 になります）
- 通常（左側）：メッセージの再生中もチャイムは通常どおりの音量で再生されます。



2 チャイム選択スイッチ または メッセージ選択スイッチを、AまたはBに設定する。

再生させたいチャイムまたはメッセージが録音されている方を選択します。（☞ P. 10「収録内容」）

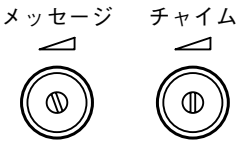


3 電源スイッチを入れる。

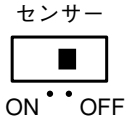
「チャイム」の繰り返し再生が始まります。

4 チャイム音量調節器 または メッセージ音量調節器を回して、再生したい音量に調節する。

メッセージの音量を調節するときは、センサースイッチをONにしてセンサーに手を近づける、再生間隔設定スイッチで適当な時間を選択するなどの方法で、実際に再生を動作させ、スピーカーからの音量を確認しながら調節してください。



5 センサースイッチを ON または OFF にする。

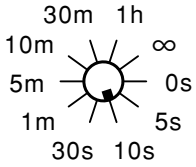


センサースイッチが ON のときは、本機に人が近づいたことをセンサーが感知して、メッセージを再生します。
センサー機能を働かせたくないときは、センサースイッチを OFF にしてください。

6 再生間隔設定スイッチを設定する。

設定された間隔（前のメッセージ終了から次のメッセージ開始までの時間）で、メッセージを繰り返し再生します。スイッチの軸にあるへこんだ部分（下図の黒色部分）を設定したい時間に合わせてください。

設定ポジション	繰り返し再生間隔
∞	繰り返し再生しない
0 s	間隔なしで連続再生
5 s、10 s（工場出荷時）、30 s	5 秒、10 秒、30 秒
1 m、5 m、10 m、30 m	1 分、5 分、10 分、30 分
1 h	1 時間



再生間隔

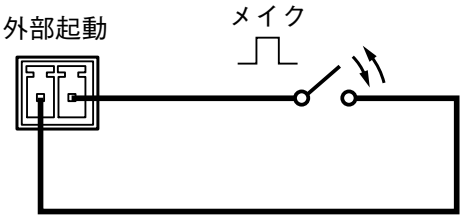
メ　モ

センサースイッチが ON のとき、再生間隔が設定されている状態でセンサー起動がかかると、メッセージが割り込んで再生されます。
センサーによる感知のみで再生したいときは、再生間隔設定スイッチを「∞」（繰り返し再生しない）に設定してください。

■ 外部起動により再生するとき

メッセージ選択スイッチで選択されているメッセージ A または B が再生されます。
音量の調節は、メッセージ音量調節器で行います。

外部起動端子をメイク（200 ms 以上のパルス）すると、メッセージの再生が開始されます。
メッセージの再生が終わると、停止します。



ご注意

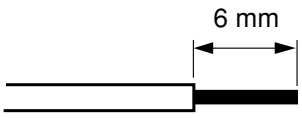
端子をメイクしたままにすると繰り返し再生し、ブレイクするとメッセージの終わりまで再生して停止します。

※ 外部起動端子は着脱式になっています。
　結線のしかたは、次ページの「外部起動端子への結線」をお読みください。

外部起動端子への結線

■ 電線サイズ、線材のむきしろ

単線、より線



導体断面積：0.5～1.5 mm^2

■ 結線のしかた

着脱式ターミナルプラグは、本体内部の外部起動端子に取り付けられた状態（工場出荷時）ですので、取り外してください。

※ 結線の前に、P. 11「内部の開けかた」をお読みください。

1 **線材をコードブッシングに通す。**

コードブッシングをゆるめてください。

2 **着脱式ターミナルプラグの端子ねじをゆるめて線材を差し込み、端子ねじをしっかりと締め付ける。**

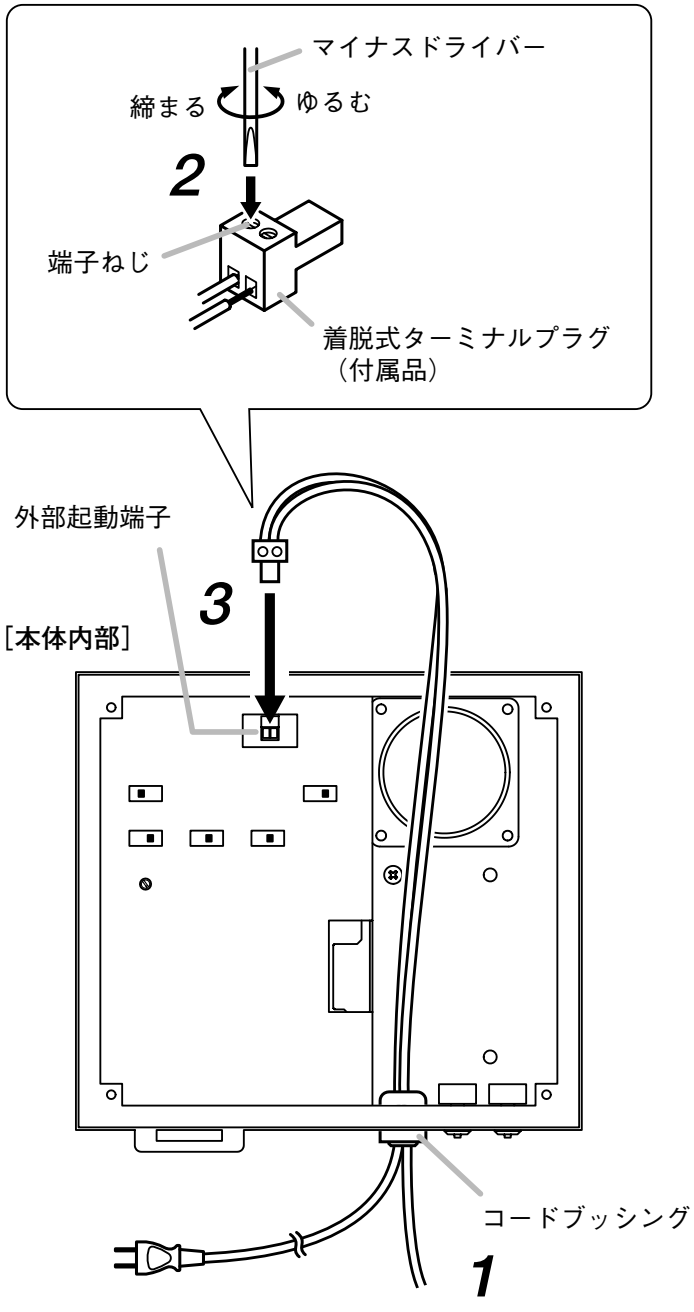
※ 線材を引っ張って抜けないことを確認してください。
抜けた場合は端子ねじをゆるめ、やり直してください。

3 **着脱式ターミナルプラグを、外部起動端子に差し込む。**

※ 端子ねじを下側にして差し込んでください。

4 **リアケースを元どおりに取り付ける。**

※ 正しく配線されていること、コードブッシングがしっかり締まっていることを確認してください。



取り付けかた

■ 設置場所と取付方法

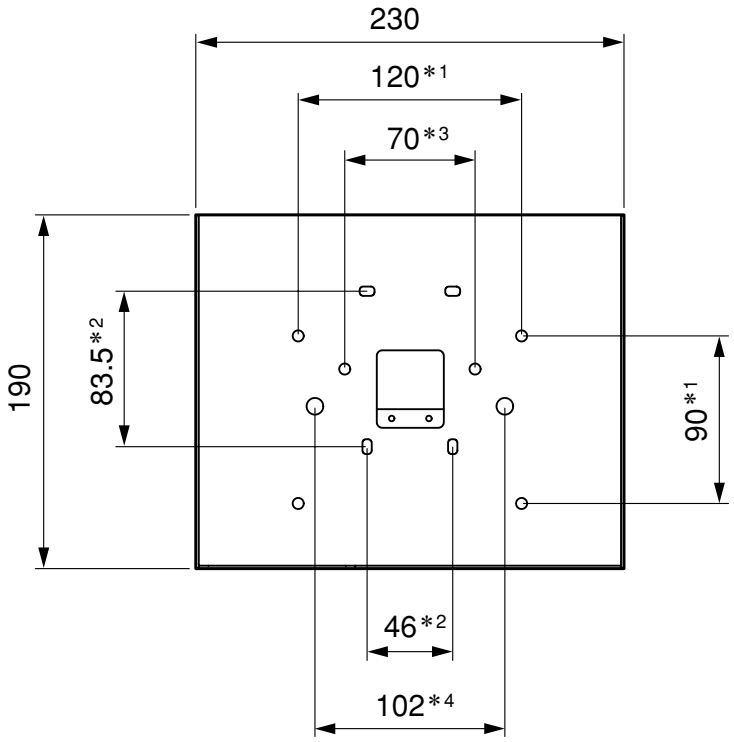
設置場所により、取り付けには次の方法があります。

- **壁または天井に取り付ける場合**
  - ・付属のベース金具のみを使用して取り付ける方法
    本機の向きは調節できません。
  - ・別売のスピーカー取付金具 SP-410 を使用して取り付ける方法
    本機の向きを調節できます。
- **ポールに取り付ける場合**
  別売のスピーカー取付金具 SP-131 と取付バンド YS-60B を使用します。
  この方法では、本機の向きを調節できます。

■ 取り付け手順

1 ベース金具を、壁や天井など設置したい場所に取り付ける。

［ベース金具（本体に取り付け済み）の寸法図］



※ ベース金具の取り外しかたは、P. 11「内部の開けかた」をお読みください。

単位：mm

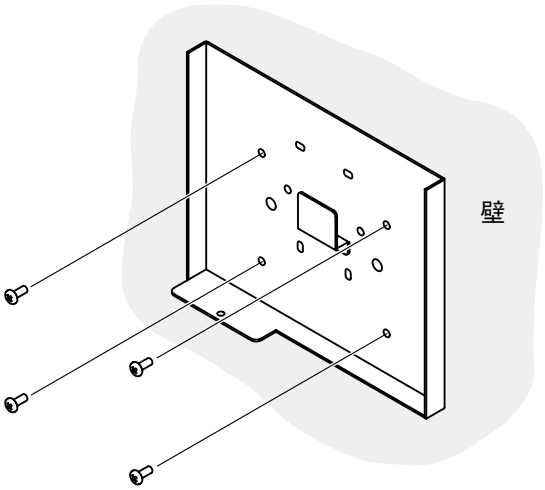
*1 壁取り付け用
*2 電工ボックス取り付け用
*3 SP-410 取り付け用
*4 SP-131 取り付け用

1-1 壁または天井に直接取り付ける場合

[ベース金具のみで取り付ける方法]

本機の向きは調節できません。

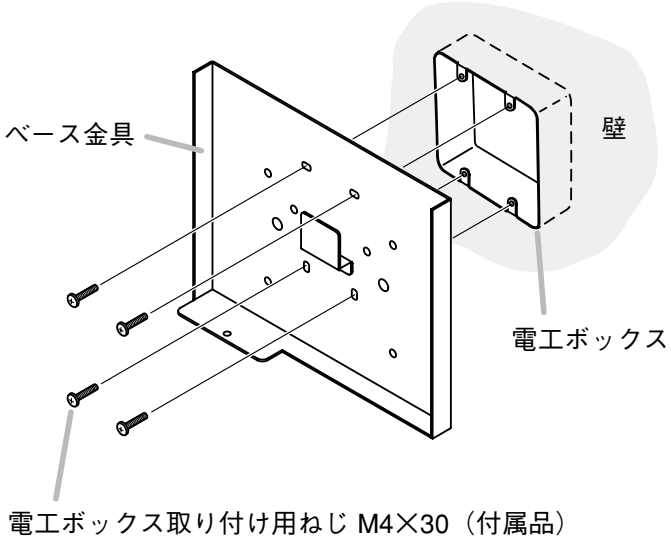
・壁または天井に直接取り付けるとき



ご注意

壁に直接取り付けるためのねじは
付属していません。
取り付け場所の材質に応じて適切
なものを用意してください。

・電工ボックスを使用して取り付けるとき

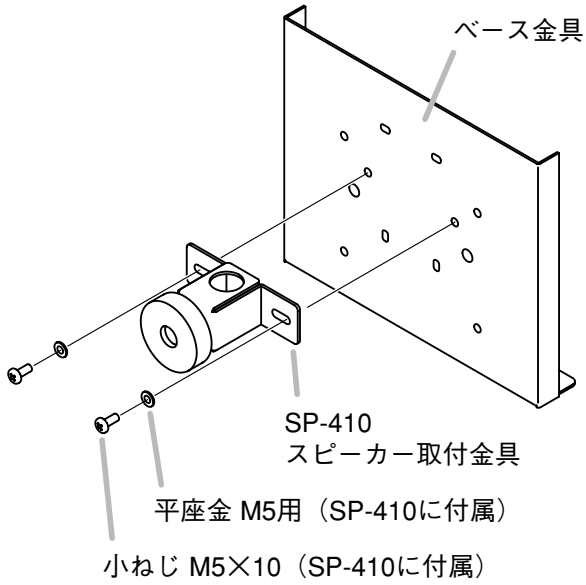


ご注意

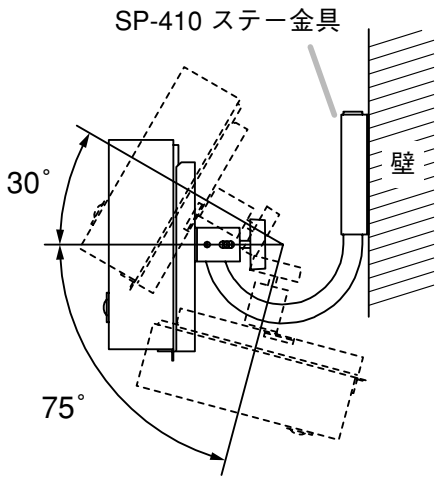
電工ボックス用の取付ねじは、電工ボックスの
仕様を確かめたうえ、本機に付属の小ねじM4を
使用してください。

[別売のスピーカー取付金具SP-410を使用して取り付ける方法]

本機の向きを調節できます。
壁または天井に直接取り付けることも、電工ボックスを使用して取り付けることもできます。
図のように、SP-410のスピーカー取付金具をベース金具に取り付けます。
壁または天井への取り付けかたについては、SP-410に付属の取扱説明書をお読みください。



［取付例］



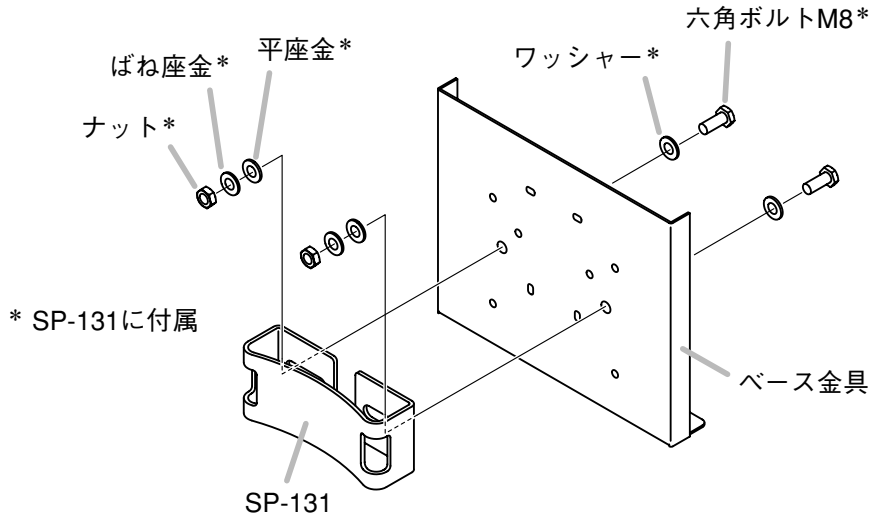
1-2 ポールに取り付ける場合

別売のスピーカー取付金具SP-131と取付バンドYS-60Bを使用します。
この方法では、本機の向きを調節できます。

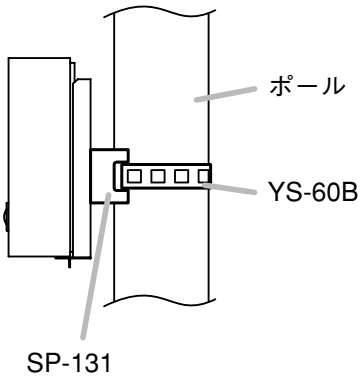
ご注意 SP-131およびYS-60Bはそれぞれ2個セットになっていますが、本機の取り付けには1セットしか使用しません。

SP-131に付属のねじ類を使って、SP-131をベース金具に取り付けます。

※ ポールへの取り付けかたは、SP-131に付属の取扱説明書をお読みください。

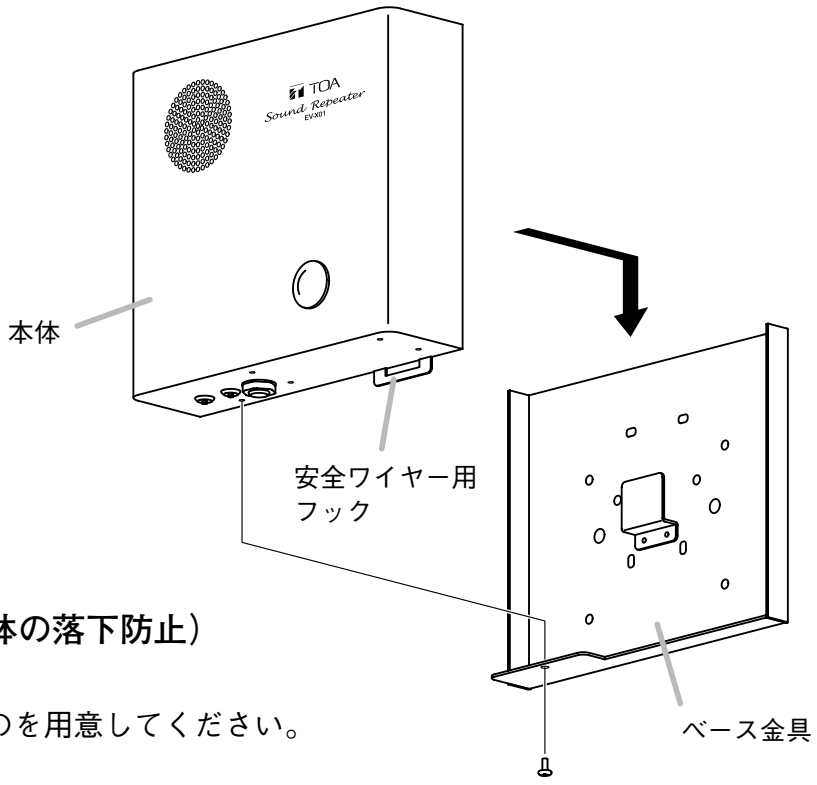


［ポールへの取付例］



2 ベース金具に本体を取り付ける。

底面のねじ1本を締め付けます。



3 安全ワイヤーを取り付ける。（本体の落下防止）

※ 安全ワイヤーは付属していません。
取り付け場所に応じて、適切なものを用意してください。

本機に付属のシールは、世界盲人連合で制定された「盲人のための国際シンボルマーク」です。
このシールを本機に貼るときは、スピーカーやセンサーをふさがないようにしてください。

故障かな？と思ったら

症　状	調べるところ	処　置
センサーが動作しない。	電源を入れてから30秒が経過していますか？	約30秒間待ってから、動作を確認してください。
	人が静止したり、極端にゆっくりした動作や走るような速さで通過したりしていませんか？	故障ではありません。 仕様の範囲の速度で（普段歩く程度にゆっくり）歩いたときに検知するよう設計されています。
	気温が体温近くになっていませんか？	故障ではありません。 夏場など気温が体温に近づいたときには、検知しにくくなります。
人が通らないのに動作する。	障害物はありませんか？	障害物を取り除いてください。
	何か動くものがあったり、急激な温度変化が起こっていませんか？	原因となるものを取り除いてください。（ドアの開閉時の温度差によって動作することもあります。）
	電気的雑音（放送局、アマチュア無線など）の発生源の近くにありませんか？	設置場所を変更してください。
	太陽光の強い反射やヘッドライトの光が当たっていませんか？	設置場所を変更するか、ブラインドなどで遮光してください。
	加湿器などの蒸気がかかっていませんか？	蒸気がかからないように加湿器を移動させてください。

仕　様

電　　源	AC100 V、50/60 Hz
定格出力	3 W
消費電力	9 W
音源方式	44.1 kHz サンプリング 16bit PCM 方式（モノラル）
出力音圧レベル	95 dB（3 W、1 m）
周波数特性	450 ～ 11,000 Hz
歪　　率	1%以下（定格出力時）
制御入力	1 回路、外部起動：200 ms パルスメイク方式、割込：メイクブレイク方式 無電圧メイク接点入力、開放電圧： DC3.3 V、短絡電流：1 mA、 着脱式ターミナルブロック 2P（本体内部）
センサー	検知範囲：約 3.0 m 検知速度：約 0.3 ～ 1.5 m/s
設定（本体内部）	スライドスイッチ　：メッセージ選択、チャイム選択、センサー ON/OFF、 再生方式、電源 ロータリースイッチ：再生間隔
操　　作	ボリューム：メッセージ、チャイム
最大メッセージ数	4（メッセージ：2、チャイム：2）　※ 付属スマートメディアに収録済み
再生間隔時間	∞、0 秒、5 秒、10 秒、30 秒、1 分、5 分、10 分、30 分、1 時間間隔で設定可能
使用スピーカー	6 cm コーン型
防水性能	IP22
仕　　上　　げ	ケース：表面処理鋼板、ライトアイボリー（マンセル 2.5Y9/1 近似色）、半艶
寸　　法	232（幅）× 221.2（高さ）× 86.6（奥行）mm
質　　量	3.0 kg

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

スマートメディア（32 MB 以上） …… 1
ベース金具（本体に取り付け済み） …… 1
着脱式ターミナルプラグ 2P（本体に取り付け済み） …… 1
電工ボックス取り付け用ねじ M4 × 30 …… 4
シール（盲人のための国際シンボルマーク） …… 1

● 別売品

スピーカー取付金具：SP-410、SP-131
取付バンド　　：YS-60B（SP-131 用）

商品の価格、在庫、修理およびカタログのご請求については、取扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOA インフォメーションセンター

商品や技術など、お問い合わせにお応えします。
受付時間 9：00 ～ 17：00（日曜・祝日除く）

フリーダイヤル（無料電話）
TEL. 0120-108-117
〒665-0043 宝塚市高松町2番1号
TEL.（0797）72-7567
FAX.（0797）72-1090

133-22-022-5A